

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成22年12月16日 (2010.12.16)

【公開番号】特開2009-113924(P2009-113924A)

【公開日】平成21年5月28日 (2009.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2009-021

【出願番号】特願2007-289202(P2007-289202)

【国際特許分類】

**B 6 5 H 31/26 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 H 31/26

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月28日 (2010.10.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートを順次積載する中間処理トレイと、前記中間処理トレイへシートを排出する排出手段と、排出方向と交差する幅方向において整合位置と退避位置を移動して前記中間処理トレイへ積載されたシートを整合する整合手段と、を備え、

幅方向における前記排出手段からのシートの排出位置を整合位置として前記整合手段により排出シートを整合する際、前記整合手段が先行排出シートを整合する間に、前記排出手段から後続排出シートが排出されることを特徴とするシート排出装置。

【請求項 2】

前記排出手段の排出方向上流側に設けられ、排出されるシートの前記中間処理トレイにおける前記幅方向の排出位置を設定するシフト手段を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載のシート排出装置。

【請求項 3】

前記排出手段の排出角度は、排出されるシートが前記整合手段の整合動作領域の上方を通過する角度に設定されていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のシート排出装置。

【請求項 4】

前記整合手段は、前記整合手段による先行排出シートの整合動作中に後続排出シートを整合位置にガイドするガイド手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のシート排出装置。

【請求項 5】

前記ガイド手段は、整合動作領域の内側に傾斜した傾斜部であることを特徴とする請求項 4 に記載のシート排出装置。

【請求項 6】

前記整合手段が前記先行排出シートを整合する際に、前記後続排出シートの先端が前記排出手段から突出していることを特徴とした請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート排出装置。

【請求項 7】

前記整合手段が前記整合位置から前記退避位置に移動した後、前記後続排出シートの後端が前記排出手段から排出されることを特徴とした請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載

のシート排出装置。

【請求項 8】

前記排出手段から前記整合手段の最上端部までの距離が、搬送可能な最小シートサイズ長よりも短いことを特徴とした請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のシート排出装置。

【請求項 9】

シートに処理を施すシート処理手段と、請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシート排出装置と、を有することを特徴とするシート処理装置。

【請求項 10】

シートに画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によって画像を形成されたシートを処理する請求項 9 に記載のシート処理装置と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 11】

シートに画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によって画像を形成されたシートが積載される請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシート排出装置と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記課題を解決するために本発明に係るシート排出装置、シート処理装置、画像形成装置の代表的な構成は、シートを順次積載する中間処理トレイと、前記中間処理トレイへシートを排出する排出手段と、排出方向と交差する幅方向において整合位置と退避位置を移動して前記中間処理トレイへ積載されたシートを整合する整合手段と、を備え、幅方向における前記排出手段からのシートの排出位置を整合位置として前記整合手段により排出シートを整合する際、前記整合手段が先行排出シートを整合する間に、前記排出手段から後続排出シートが排出されることを特徴とする。